



# 公益財団法人横浜 YWCA 2022 年度 事業報告

公益財団法人 横浜 YWCA

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 225

Tel: 045-681-2903

Fax: 045-662-0926

E-mail: [info@yokohama-ywca.jp](mailto:info@yokohama-ywca.jp)

## I. 公益目的事業

### 1. 生きづらさを感じる女性の就労支援

個別就労支援のカフェ事業は、今年度で 15 年目となった。昨年度に引き続き、感染症対策として時短営業や消毒の徹底・カフェスタッフへの体温測定の義務化など、実習生やお客様・ボランティアなどへの安心安全を確保しながら活動を継続した。

定期イベントとして親子を対象とした「読み聞かせ\*タッピングタッチ」を全 4 回開催し、のべ 15 名が参加した。アクセサリワークショップは、昨年度に引き続き講師はオンラインで自宅から、参加者はカフェに集まりワークショップを全 11 回行った。参加者は、主に地域移行支援の登録者、元実習生、調理ボランティアなど、同じパーショという場で活動しているものの普段は出会えない人同士が、ゆるやかに繋がる機会となっている。

また、スタッフおよびボランティアの体制に変動があったため、例年よりも研修を丁寧におこなった。

#### (1) 職場実習

- 実習：実習生 15 名、インターン 1 名
- 実習日数：のべ 257 日、(うちインターン 3 日)
- 喫茶利用者：のべ 3,667 名

#### (2) 実習生・ボランティア・職員の研修

##### ①アロマテラピークラフト

日 時：2023 年 3 月 30 日 (木)

参加者：7 名 (実習生 2 名、元実習生 2 名、地域移行 1 名、ボランティア 1 名、職員 1 名)

##### ②実習生のバックグラウンド、パーショ事業の概要についての研修

講師：横浜 YWCA メンバー

日程・人数：8 月 24 日 (水) 8 名、9 月 12 日 (月) 10 名

#### (3) 講座・イベントの開催

##### ①アクセサリワークショップ (全 11 回)

講師：青木梓 (Peace Pearl) 会場：Y カフェ パーショ 参加者：のべ 34 名

※ZOOM と対面のハイブリットで開催

##### ②絵本の読み聞かせイベント

###### ●パーショの春のおはなし会♪

日時：2022 年 4 月 14 日 (木) 11:00-12:00 講師：吉川知保、大森由紀

参加者：0 名

###### ●パーショの夏のおはなし会♪

日時：2022 年 6 月 4 日 (土) 11:00-12:00 講師：吉川知保、大森由紀

参加者：11 名 (大人 6 名、子ども 5 名)

###### ●パーショの秋のおはなし会♪

日時：2022 年 10 月 1 日 (土) 11:00-12:00 講師：吉川知保、大森由紀

参加者：4 名 (大人 2 名、子ども 2 名)

###### ●パーショの冬のおはなし会♪

日時：2022 年 12 月 10 日 (土) 11:00-12:00 講師：吉川知保、大森由紀

参加者：0 名

##### ③「保護者のおしゃべり会」

日程：9 月 4 日 (日) (2021 年度から延期して実施)

参加者 8 名 (保護者 3 名、ボランティア 3 名、職員 2 名)

④Yカフェ パーショ 6周年記念企画「女性の生きづらさ」について考える

日時：11月12日（土）14時～16時 参加者10名

スピーカー：飯島裕子（横浜YWCA会員、ジャーナリスト、大学講師）

2. 暴力を受けた女性支援「ゆう」

「ゆう」では、一人ひとりの女性がその人らしく、安心・安全・健康に生きていけるようにと願い、DVの被害など暴力を受けた女性や生きづらさを抱えた女性のための支援事業を行っている。

定例プログラムとして、弁護士による、毎月開催の「よくわかる離婚講座」（後援：法テラス神奈川）では、離婚の法的な基礎知識、気が付きにくいドメスティック・バイオレンスやモラルハラメントとは何か、その対処法について分かり易く解説している。コロナ禍前は、参加者がやや減少傾向にあったが、ステイホームの影響を受けてか、コロナ禍以降は申込みが増加傾向にある。講座受講者を対象とした、講師による弁護士相談の申込みも、増加傾向にある。横浜YWCAは2014年4月から法テラス指定相談場所として認定を受けており、横浜YWCAでの相談に対して、民事扶助制度を適用することができ、経済的に困難な方は無料で相談を受けることができる。講座中の託児も受け付けており、託児を引き受けてくれるボランティアを募集している。また「心理カウンセリング」の相談窓口では、心の問題や生きづらさについて、心の専門家がじっくりとお話をお伺いしている。支援に携わっている方を対象とした「支援者向けスーパービジョン」も行っている。

また2022年1月に予定していた「新春落語会 なくて七癖」は新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、2022年4月に延期し実施した（参加者38名）。

7/23（土）、支援者を対象とした、精神科医の小西聖子さんを講師に、連続講座の第7回目「被害者支援の現場で生かせる精神医学的知識」を、前回に引き続きオンラインで開催した。遠方からの申込みもあり、会場開催では来ていただけない人にも参加してもらえる機会となった。

2023年2/26（日）には、公益財団法人かわさき市民しきんから助成を受けて、一般を対象にした入場無料の、市民劇団オンリーワンによる朗読舞台「ひまわり～DVをのりこえて」を川崎市平和館にて開催した。

(1) 相談・支援

- 心理カウンセリング（予約制） 相談者：のべ351名
- 支援者向けスーパービジョン（予約制） 相談者：のべ48名
- 弁護士相談（法律講座受講者のみ） 相談者：のべ56名 後援：法テラス神奈川

(2) 「女性のための法律講座 よくわかる離婚講座」の開催

全16回 講師（弁護士）：白石美奈子、宮下真理子 会場：横浜YWCA  
参加者：のべ142名

(3) 支援者向け講座の開催

- ①小西聖子連続講座7回 「被害者支援の現場で生かせる精神医学的知識」  
講師：小西聖子（精神科医 武蔵野大学教授） 日時：2022年7月23日（土）  
完全オンライン開催 参加者：66名 テーマ：PTSD、トラウマ

(4) 一般向け単発企画の開催

- ①ゆう亭・落語会「なくて七癖」  
出演：柳亭燕路（落語家）、木村弓子（心理カウンセラー）  
日時：2022年4月16日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：38名

- ②朗読舞台「ひまわり～DVをのりこえて」

出演：市民劇場オンリーワン      日時：2023年2月26日（日）  
会場：川崎市平和館      参加者：約60名  
※公益財団法人かわさき市民しきん助成事業

### 3. 女性の心身の健全な育成と福祉の増進に資する各種講座の提供

声を出すことや身体を動かすことによる健康づくりを目的とした講座、女性の多様な生き方について理解を深めることを目的とした講座、また個人の信仰に関係なく聖書をジェンダーの視点で読みながら自由に意見交換を行う会などを開催した。

#### (1) 女性の健康をテーマにした健康講座の開催

##### ①「のびのびコーラス」

講師：関根良子（音楽教員、チェンバロ奏者）      会場：横浜 YWCA  
前期（4～9月）11回、後期（10～3月）計13回      在籍者：6名

##### ②「健身気功」

講師：本川由美子（全日本健身気功&太極拳練功大会技審判長）  
全24回      会場：横浜 YWCA      参加者：のべ184名

##### ③「脳も鍛える健康体操」

講師：真崎祥子（元津田塾大学・お茶の水女子大学体育講師）  
全23回      会場：横浜 YWCA      参加者：のべ166名

##### ④「高年のための健康体操（初級）」

講師：菅原亜紀（スポーツインストラクター）  
全24回      会場：横浜 YWCA      参加者：のべ137名

#### (2) 女性の多様な生き方について理解を深める講座の開催

##### ①聖書を冒険する会

全12回      会場：オンライン開催      参加者：のべ62名

##### ②夏のキャンドルナイト「ビブリオトーク」

日時：2022年6月17日（金）      会場：横浜 YWCA      参加者：6名

##### ③冬のキャンドルナイト「今年」

日時：2022年12月2日（金）      会場：横浜 YWCA      参加者：5名

### 4. 人材育成及び地域社会の健全な発展に資する各種プログラムの提供

会館1階をコミュニティ・スペース「わみゅう」という名称で地域に開放しており、この「わみゅう」で開催している高齢者の集いの場「シニアサロン ティールームよこはま」は高齢者が地域で孤立することなく健康で自立した生活を送れるようにと、毎月開催している。

#### (1) 高齢者施設・養護施設・その他の社会福祉施設でのボランティア活動

##### ①洋裁ボランティア（訓盲院）

施設側より来所停止の要望があり、2022年度は活動なし

#### (2) ボランティア活動に資する知識を深めるための講座の開催

##### ①朗読ボランティア学習会（ゆりかもめ学習会）

●テープ朗読 全11回      会場：横浜 YWCA      参加者：のべ65名

②キリスト教講座「はるかな希望を共に見つめて ～セクシュアリティとキリスト教～」

講師：臼井一美（横浜 WCA 会員・日本 YWCA 幹事）

日時：2022 年 10 月 29 日（土）会場：横浜 YWCA 参加者 16 名

③「恵みの力に生かされる」

日時：2022 年 11 月 19 日（土）

講師：ウィリアムズ・郁子（英国国教会司祭）

場所：横浜 YWCA 参加者：20 名 共催：横浜 YMCA

(3) コミュニティ・スペースの運営

①高齢者を対象にした交流の場 「ティールームよこはま」

毎月第 1 週木曜日 全 10 回

朗読ワークショップ 2 回、歌声カフェ 3 回、アロマテラピークラフト、ピアノコンサート、クリスマスマンドリンコンサート、音楽療法、お散歩プログラム 1 回

会場：横浜 YWCA、根岸なつかし公園（お散歩） 参加者：のべ 97 名

②フェアトレードの紹介及び販売

働きに見合った適正な対価を支払うことで女性の経済的自立を促すフェアトレードへの理解促進のため、以下の地域の事例の紹介とその商品の展示販売を行った。

- ネパールの女性協同組合が製作した衣料品や小物
- パレスチナ自治区において経済的自立を目指すグループの生産物

③ブティックふるふる

使い捨て社会を考える目的で常設のリサイクル衣類コーナーを設置。衣料の収集整理日を固定化し、ボランティアが参加しやすいよう工夫した。

全 11 回 場所：横浜 YWCA 参加者：のべ 66 名

④自助（セルフヘルプ）グループや市民グループへのスペース貸し出し支援

登録団体：9

5. 人権の尊重及び国際平和に資する各種プログラムの提供

人権の尊重、平和、また多文化共生への理解を深めることを目指し、講座の開催、活動を行った。2022 年度はオンライン開催やオンライン開催と会場開催のどちらでも参加可能なハイブリッドでの開催なども行った。

(1) 人権・平和についての理解を深める講座などの開催

①ジェンダー問題などについての学習会

全 11 回 場所：オンライン開催 参加者：のべ 80 名

②インドにパッチワークキルトを送る会（肌ふとんを手作りしインドの施設へ送る活動）

全 8 回 場所：横浜 YWCA 参加者：のべ 41 名

③「武井たか子議員（愛媛県議）にお話を聞く会」

講師：武井たか子議員（愛媛県議） 日時：2022 年 8 月 27 日（土）

場所：横浜 YWCA とオンラインのハイブリッド開催 参加者：13 名

## II. ファンドレイジング

### 1. 寄付額

- 会館維持募金：100,628 円
- 一般寄付：1,051,962 円

### 2. 補助金・助成金

- 日本YWCA コロナ禍の地域YWCAへの緊急支援金：167,400 円
- 公益財団法人 かわさき市民しきん「意志実現しきん いしずえ」：400,000 円
- 中小企業庁 事業復活支援金：1,000,000 円
- 横浜市職場実習協力金：10,000 円

## III. 会館関係

### 1. 貸室利用回数（午前、午後、夜間を各1コマと計算）

- 公益目的事業等：432 件
- 収益事業：257 件
- 稼働率：39.3%

### 2. 事務所賃貸契約 6 室

### 3. 会館管理

- 消防設備点検：2022 年 8 月 24 日、2023 年 2 月 22 日
- 貯水槽点検：2022 年 8 月 8 日
- 電気設備年次保安点検：2022 年 11 月 19 日
- エアコンフィルター清掃：2022 年 12 月 24 日

## IV. 会員等の研修及び相互の交流事業

### 1. 前年度報告会

日時：2022 年 7 月 9 日（土） 会場：横浜 YWCA 参加者：14 名

### 2. レーシー／ヒラー墓参

日時：2022 年 9 月 1 日（火） 場所：横浜外国人墓地 参加者：6 名

### 3. 会員集会

日時：2023 年 3 月 4 日（土） 会場：横浜 YWCA 参加者：19 名

## VI. 評議員・役員・職員・委員会等

### 1. 評議員

関むつみ（評議員長）、飯島裕子、井上玲子、鬼頭和秀、佐竹博、須藤恭太、福田典子、堀本久美子、三森妃佐子

### 2. 理事

安田和美（代表理事）、倉戸（井上）ミカ、桜井めぐみ、清水（常山）祐子、仲谷利理、堀添里緒、今地裕美子（業務執行理事）

### 3. 監事

新倉久乃

### 4. 職員

今地裕美子、平澤由比、山本佳子

### 5. 設置委員会等

運営委員会、チームゆう、ティールームよこはまチーム、Yカフェパーショ運営チーム

## **VII. 外部関係団体**

1. 3.10 東日本大震災かながわ追悼の夕べ

以上

## 附属明細書

特記すべき事項なし

以上